

御宿

O N J U K U

No.496
2004.平成16年

9月

町づくり決算

平成十五年度に実施した事業報告



町づくり決算

各会計の決算が承認された9月定例会



平成15年度の歳入・歳出決算額と前年度との増減額

(単位:千円)

区 分	歳 入 決算額	歳 出 決算額	平成14年度比			
			歳 入 増減額	歳 出 増減額		
一般会計	3,117,619	2,987,087	-464,602	-518,860		
特 別 会 計	水道事業 会 計	収益	235,528	277,329	1,590	-10,111
		資本	14,240	47,931	1,190	3,116
	国民健康保険 特別会計	901,122	873,699	-34,583	-17,984	
	老人保健特別会計	1,162,793	1,145,989	77,243	60,456	
	介護保険特別会計	472,441	456,729	38,771	49,700	

平成十五年度の各会計の決算がまとまりました。
 一般会計では、歳入総額三十一億一七六一万九千円(増減率マイナス十三%)、歳出総額二十九億八七〇八万七千円(増減率マイナス十四・八%)となりました。

十億円を下回る 町税マイナス八・八%

町づくり財源の基礎ともいふべき町税は、十億円を下回る九億六三三三万円となりました。地方交付税は十二・八%マイナスの七億七三三四万円とさらに厳しさを増し、また、国や県の補助金なども事業完了により減額となつていきます。

増額となった科目は、財産収入で土地の売払いにより二五九九万円増額の五一八六万円、分担金及び負担金で大原町のゴミ処理負担

分の影響により四五三三万円増額の二億二二九八万円などがあげられます。

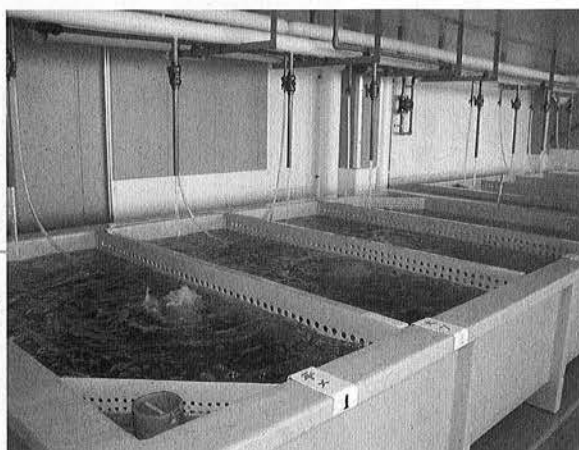
教育環境の充

中学校建設事業については実施設計業務委託二二〇〇万円、地質調査委託一四七

万円、基金への積立金四五〇〇万円を支出しました。また、B & Gプールの屋根改修に一三六五万、小学校入学祝い金(一人当たり三万円)に一四一万円、英語授業の補助をする外国人青年招致事業に五四二万円を支出しました。



14年、15年の2か年にわたり行った中学校の基本設計・実施設計業務



漁業経営構造改善事業として活魚水槽を設置しました



道路延長1280メートルの町道0109号線

暮してまち 安心して暮らせる

清掃センターの運営事業に係る経費として一億五五六六万円、センター付近の

土壌や水質の調査費に三四九万円、浄化槽設置補助事業に一七三三万円、火葬業務委託費に九四四万円、ミヤコタナゴ環境整備に一九四万円、道の維持・新設改良事業に八二一五万円、岩和田団地や矢田団地の改修に一二六八万円、都市計画決定図書等の作成経費などに一一九三万円、夷隅広域消防への



小型可搬ポンプ積載の消防自動車を購入

負担金に一億六一八七万円、上布施区の消防車購入に一九六六万円を支出しました。また障害者福祉では、制度改正に伴う支援費支給事業として四七〇四万円、三人目の出産を祝う祝金給付事業として、三三〇万円を支出しました。

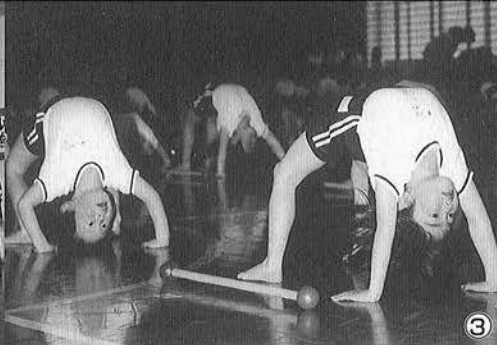
地域活性化を 支援

月の沙漠記念館の空調整備等に一二〇七万円、プールのポンプ改修に五二七万円を支出しました。

水産業では、漁業経営対策として岩和田漁港に設置した活魚槽や濾過槽などに二〇七三万円、高潮による被害防止のため、浜地先の護岸設置に七八四万円、種苗放流事業として、アワビやサザエ等の放流に二二七万円、農林業では花のまちづくり事業や有害鳥獣駆除をはじめ、水路・林道整備に二六八万円、治山事業に三九三万円を支出しました。



大原町からの可燃ごみを受け入れました



科目	決算額(千円)	増減率(%)
町税	963,832	-8.8
地方交付税	778,340	-12.8
分担金及び負担金	222,986	25.6
使用料	34,997	-8.8
手数料	22,662	8.2
国庫支出金	97,161	-52.1
県支出金	142,328	-15.9
財産収入	51,861	100.5
繰入金	90,855	76.6
繰越金	76,274	-36.9
諸収入	39,042	-3.4
町債	393,300	-33.6
その他	203,981	5.5
合計	3,117,619	

※その他(地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金)

歳入
町の財政運営を支えている町税が、平成十二年度から減少を続け、平成十五年度は前年度と比較するとマイナス九二六〇万円の九億六三三八三万円となりました。

町税の構成比六十七%を占める固定資産税は、土地の下落や家屋の評価替えの影響により、九・一%減額の六億四二五八万円となりました。町税の二十七%を占める町民税は、九・七%の減額となる二億六三二〇万円となりました。

町債は、月の沙漠記念館の空調改修に八九〇万円、浜地先の護岸整備に五六〇万円、排水・道路整備に一六八〇万円、町営住宅の改修に四〇〇万円、岩和田地先の急傾斜地崩壊対策に五三〇万円、B&Gプールの屋根改修に五〇〇万円、上布施区の消防車購入に一〇二〇万円、また、交付税の振り替えにより発行される臨時財政対策債を三億円、恒久減税等により発行される減税補てん債を三三五〇万円借り入れしました。



平成15年度の まちの財布の中身とは!





13



1



12



11



10



歳出

右のグラフは、目的別に区分したものです。教育費は中学校建設の設計業務や積立金等により二%の増額。民生費は知的障害者サービスが権限委譲されたことや老人保健特別会計における町負担割合が増加したこと等により三・三%の増額となり

ました。公債費は清掃センター改造工事などに対する償還がはじまったこと等により、三・二%の増額となっております。交付税に算入される起債については、交付税制度において算入率の縮小等がなされている状況から、事業の緊急性などを検討し、安易な借入れは行わ

ないようにする必要があります。衛生費は清掃センターの改造工事が終了したことに伴い、四十六・六%と大幅な減額、土木費は、岩和田から国道128号線を結ぶ町道0109号線改良工事が最終年度を迎えたことにより、十三・二%の減額となっております。

科目	決算額(千円)	増減率(%)
議会費	75,115	-2.2
総務費	655,698	-4.0
民生費	528,853	3.3
衛生費	493,535	-46.6
農林水産業費	91,916	-17.3
商工費	124,378	-9.4
土木費	196,560	-13.2
消防費	199,985	3.8
教育費	301,201	2.0
災害復旧費	3,998	-90.2
公債費	315,848	3.2
合計	2,987,087	

写真で見る平成15年度事業

- ①40歳以上を対象にした基本健康診査
- ②月の沙漠記念館企画展「書星選抜御宿展」を開催
- ③リズム体操とジュニアスポーツ教室の発表会
- ④御宿駅前に駐輪場を整備
- ⑤老人クラブを対象にした介護教室
- ⑥B & Gプールの屋根を改修
- ⑦浜地先に約150mの護岸を設置
- ⑧夷隅郡の中核病院である国保国吉病院
- ⑨無形文化財などの保存育成に対し補助金を交付
- ⑩充実した保育所運営を実施
- ⑪イノシシ等の被害防止のため檻を設置
- ⑬男の料理教室
- ⑬大晦日の行事「渚の火祭り」



9



8

ゴールドコーストにて

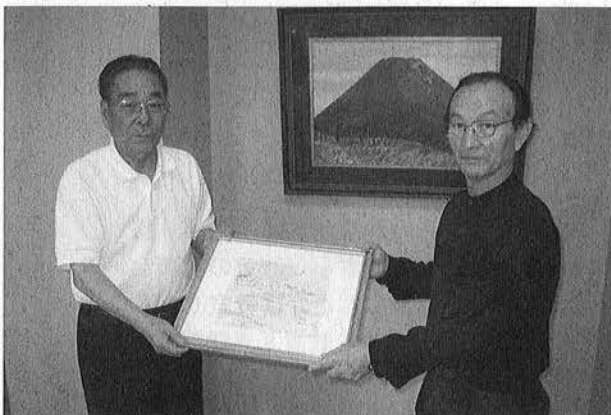


各ホストファミリー宅には、生徒2～3人ずつがお世話になりました

内気な男子と積極的な女子 オーストラリア研修

御宿中学校2年生によるオーストラリア研修が、8月16日から25日までの日程で行われました。今回で8回目となる海外研修には生徒25人が参加しました。オーストラリアでは英会話の授業や地元中学生との交流、市内観光のほか、ホストファミリーとの交流など貴重な時間を過ごすことができました。

正月ののどかな御宿海岸が描かれた作品



御宿海岸のスケッチ 稲色嘉敏氏が淡彩画を寄贈

画家の稲色嘉敏氏から淡彩画1点が寄贈されました。稲色氏は、8月24日まで月の沙漠記念館にて油絵展を開催されたほか、住民を対象にした黒クレパスで描く「スケッチ体験」を実施されるなど、様々な記念館事業にご協力いただいています。

歴史民俗資料館 絵馬の歴史を振り返る

歴史民俗資料館では、11月28日まで「小絵馬展」を開催しています。絵馬は本来、お焚きあげしてしまうものですが、たまたま保管されていたものが多数あったことから、特別企画展として展示しています。なかには天保15年(1844年)に描かれた絵馬も展示されています。



そのときに描かれた「願い」、「想い」、「祈り」が感じられる233点を展示

水害復旧の一助になれば 新潟県に34万4,574円を送る

新潟水害に義援金を送る会事務局（永島）は、被災地の水害復旧の一助として義援募金活動を1か月以上にわたり実施。皆様のご協力により34万4,574円の義援金が集まり、被災地へ送ることができました。協力団体は、町商工会、商店振興会、商工会青年部・女性部、社団法人勝浦青年会議所（御宿グループ）、クリーンアップ実行委員会、清水川SRC、リサイクル「かもめ」、月見草を咲かせる会、町障害者福祉会です。



多くの観光客も協力してくれたという義援募金

約1,500人が出場 御宿中学校は2連覇を達成

今回で10回目となるビーチバレーボールムーンカップIN御宿が8月21日から3日間、中央海岸で行われました。

一般287、高校・中学66の353チームがエントリーし、約1,500人が出場。試合は4人制で行われ、見応えのある試合が展開されました。中学女子の部には御宿中学校が出場。昨年に引き続き優勝し、2連覇を達成しました。



チーム一丸となって優勝した御宿中学校バレー部

ふれあい農業 5年生が稲刈り体験

恒例のふれあい農業が9月14日に上布施地先で行われました。農林振興センター職員の指導のもと、子どもたちは稲刈りを開始し、約1時間で作業を終えました。今後、各学校では収穫祭を行う予定です。

三角巾を使った応急処置訓練を行いました



町内で8番目 実谷区に自主防災組織が発足

町消防団と実谷区自主防災会合同の防災訓練が9月5日に実施されました当日は区内での避難訓練のほか、町浄水場駐車場で御宿分署員から消火器やバケツリレーでの初期消火訓練・三角巾を使った応急処置法の指導を受けました。なお、トランシーバーなどの防災資機材は宝くじ助成金にて購入し、交付されたものです。

町消防団は大雨で被災した新潟県・福井県へ団員1人500円の義援金を送りました。（総額105,500円）

古山校長をはじめとする教職員の皆さんで工夫を凝らし制作しています



古山校長が制作 廊下に守らぎの空間を演出

御宿高校の古山校長は、「生徒が学校に来たくなるような環境づくり」として、中央廊下に様々な自作のアート作品を展示しています。イメージはホテルのフロント。老朽化した壁をペンキで塗りなおし、風船を描いたり、アクリルの星を貼ったり、流木アートを展示するなど、楽しい空間が広がっています。古山校長は、「この取り組みは現在進行形」と、安らぎの空間をさらに充実させていくそうです。※10月9日(土)に沙月祭を開催します。



残暑厳しいなかで行われた稲刈り

毎年参加の敬老会

来年も楽しませてください。



竹永 だいさん(90歳)
大正3年9月13日生まれ (久保)

特別養護老人ホーム外房に入所されている竹永さん。施設を訪問してくれるボランティア団体の踊りを楽しみにされています。

「お達者 自慢」

第43回

「今」

年の敬老会も楽しかったね」とうれしそうに話してくれたのは、竹永だいさん九十歳。敬老会には毎回参加されています。

今回の敬老会では、民生委員の方が竹永さんに、「よく来てくれましたね、楽しんでください」と声をかけてくれたそうです。

竹永さんは涙が出るほどうれしくて、とても感激したそうです。また、お弁当もおいしくいただけることができたそうです。

竹永さんは交通事故で足が不自由になり、いまは車椅子での生活です。「足が悪くなかったら、いろんな所に行けたんですが、職員の方が浅間祭りや花火大会に連れて行ってくれるので、楽しませてもらっています」。

足が悪くても、できるだけ自分のことは自分でやるように心がけているという竹永さん。

「来年の敬老会も楽しませてくださいな」と笑顔で話してくれました。

町の動き

〔8月〕

2〜4日(水) 海と山の子交流会

4日(水) 稲邑嘉敏氏によるスケッチ体験(月の沙漠記念館事業)

5日(木) 花火大会

16日(月) 25日(水) 御宿中学校海外研修

17日(火) 22日(日) フロンティアアドベンチャー

21日(土) 23日(月) ビーチバレーボール・ムーンカップ IN御宿

27日(金) 第1回臨時会

住民の皆さんと一体となった 災害に強いまちづくり



御宿町長 井上七郎

今年、例年になく多くの台風が日本列島に上陸し、各地に大きな被害をもたらしています。また、東海地震等の大規模な地震は、いつ発生してもおかしくないといわれています。そして大災害は、毎年多くの方の命を奪っています。

町では、このような災害に備えるため、避難場所や急傾斜地等を知って頂き、

町づくり 提案 38

日ごろから「もしものとき」に備えて頂こうと「防災マップ」を各世帯に配布しました。

また、阪神・淡路大震災の例から、災害が大きくなればなるほど地域住民が相互に助け合い、人命救助や初期消火に努めることが被害の軽減に大きな役割を果たすといわれていることから、自主防災組織の発足を推進してきました。今年度は実谷区が発足しましたが、町全域の設置を目指し、今後とも助成を継続していきたいと考えています。

町は、ここ数年大きな災害に見舞われていませんが、住民の皆さんと一体となり「災害に強いまちづくり」をさらに推進していききたいと考えています。

乳がんってどんな病気？

乳房にある乳腺（母乳をつくる場所）に発生する悪性腫瘍です。女性のガンとして有名ですが、ごくまれに男性にも発症します。症状の主は乳房の変化（しこり、乳頭から血がまじった汁が出る、乳首の陥没、皮膚のくぼみ、痛みなど）で、全身症状が起らないことが特徴です。そのため、定期検診を受けるとともに、日ごろから自己検診を行うことが大切です。

自己検診の手順

- * 閉経前の方・・・生理が始まって1週間後、乳房のはりや痛みがなくなり柔らかい状態の時に。
- * 閉経後の方・・・毎月1回自己検診日を決めて行います。

乳房の日ごろの状態を書きとめておくと、変化を知ることができます。入浴のついでに習慣づけて行っていくと良いです。

〔浴室でチェック〕

お風呂やシャワーの時、石鹸がついた手でふれると乳房の凹凸がよくわかります。左乳房をふれるときは右手で、右乳房は左手で。

1. 4本の指をそろえて、指の腹とろっ骨で乳房をはさむようにふれます。「の」の字をかくように指を動かします。しこりや硬いこぶがないか、乳房の一部が硬くないか、脇の下から乳首までチェックします。
2. 乳房や乳首をしぼるようにして乳首から分泌物が出ないか調べます。



〔あおむけに寝てチェック〕

調べる側の乳房の下に枕などを当て、浴室と同じようにふれてみます。

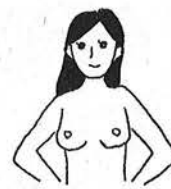


〔鏡の前でチェック〕

腕を高く上げて、ひきつれ、くぼみ、乳輪の変化がないか、乳頭のへこみ、湿疹がないか確認します。また、両腕を腰に当ててしこりやくぼみがないか観察します。



〈視診〉



〈触診〉



保健師
今野江利子

健康ワンポイント

『乳がんの自己検診方法を身につけよう！』

今月の表紙

大規模な災害では、①電話が不通になり防災機関への通報が困難、②障害物が道路をふさぎ交通網が寸断される③多数の被害が発生するなど、様々なことが起こります。

そんななかで、被害の防止・軽減を図るためには地域の皆さんが協力し合って、初期消火などを行うことが必要です。

特に家にいることが多いお母さんの活躍は大きな力となります。「自分のまちは自分で守る」という意識を持つことは、災害に強いまちづくりの基本といえます。

人の動き

8,263人（-6）男3,954人 女4,309人
世帯数3,303（平成16年9月1日）

御宿分署の出動状況

火災件数0（4）救急件数54（271）（平成16年8月中）
（ ）内は1月からの累計

交通事故発生状況

発生件数19 死者数0 負傷者数30
（平成16年1月1日～9月20日現在）

町民バス利用状況

乗客人数150（1,532）（平成16年8月中）
（ ）内は1月からの累計

ダムの貯水状況

貯水率96.4% 有効貯水量558,000m³
（平成16年9月21日現在）

100% ※この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

兼題 釣忍
御宿俳壇

俳句愛好会

※兼題とは、俳句の題のこと

沖に出て沖のありけり夏の雲
折々の風を友とし釣忍
大花火すつぼりかぶる浦の町
月見草匂ふ夕べのチャイムかな
戦なき夜空を焦す筒花火
八月や戦史つぎつき明さるる
このところあるじ入院釣忍
愛されて向日葵ふかくうなづけり
散りてなほ香りかんばし沙羅の花

鶴岡 徳治
小野 玲子
嵯峨 通恵
河崎 康代
岡本 俊康
岡山 守
岡田まさし
大谷 仲
大曾根利枝

三味の音や窓辺にゆれる釣忍
盆すぎて静かな街となりけり
軒先のははの面影釣しのぶ
香水のそのひとにふとひかれけり
炎天下船つぎつきに帰り来る
夕焼けに明日の願ひの筆をとる
炎天下野球少年声高し
ただ惚ぶことのふる里盆の月

桜谷 敬蔵
福菌千鶴子
岩崎 千恵
菊池 武夫
岩田 明
姫野 千晴
秋葉喜美江
石田ゆき緒

評
第1句目は、洋々とした大海原をとらえた作者の深い詩情が光っています。
第2句目、徹底した自然に対する写生力が見えて好感です。第3句目は、あの夜空の実感と描写が好いと思います。

集記
編後

記事を書くに当たっては、なるべく同じ表現を使わないように心がけています。（そうしているつもりでした）が、予算・決算の記事になると、いつも「厳しい」という言葉を使っています。「厳しい、きびしい、キビシイ」と、どこまで厳しいのか。言葉の引出しの少なさを痛感しながらも、今後この言葉はしまっておきたい心境です。（S）

お知らせ

女性のための健康相談

夷隅健康福祉センター（夷隅保健所）では、女性医師による健康相談と保健師による電話相談を実施しています。

- 更年期障害でお困りの方
顔がほてったり汗をかきやすい。寝付きが悪く眠りが浅い。怒りやすく、イライラする、憂鬱になるなどの症状がある。
- 月経不順、婦人科疾患（子宮筋腫、子宮内膜症、子宮脱など）でお困りの方
- 妊娠、避妊、不妊について相談したい女性の方
- 性感染症について心配や悩みのある女性の方
- 産後うつ、更年期うつ、月経前緊張症などでお悩みの方
- その他、心身の健康に関する一般的な相談を希望する女性の方
- 相談日 毎月1回第4金曜日（12月は第2金曜日、1月、2月は第3月曜日、3月は第2月曜日）
- 受付時間 午後1時から2時（月1回）費用は無料、予約制。
- 電話相談 祝日・土日を除く毎日、専用電話73-01479時から17時
- 問い合わせ 夷隅保健所地域保健福祉課

Sマークは、安心のしるし!

Sanitation (衛生)
Safety (安全)
Standard (標準)
このお店は、
理美容業
クリーニング業
厚生労働大臣認可
協賛登録Sマーク

このマークの店を利用しよう

財団法人 千葉県生活衛生営業指導センター
千葉県中央区新宿2-8-1(千葉県青色申告会館内) ☎043(247)2784

夷隅養護学校で文化祭

- 日時 10月16日(土)
午前9時30分から
午後2時30分
- 場所 夷隅養護学校(夷隅町楽町30-1)
- 内容 遊びの広場、ゲーム、各作業班による催し物、バザーなど
- 問い合わせ 夷隅養護学校
電話0470-86-4111

**国立歴史民俗博物館企画展
「明治維新と平田国学」**



平田篤胤肖像画

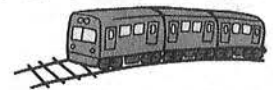
- 期間 10月13日(水)から
12月5日(日)
- 問い合わせ
歴史民俗博物館
電話043-486-0123
koho@ml.rekihaku.ac.jp

イソギンチャクの世界

県立中央博物館海の博物館(電話76-1133)では、平成17年1月10日(月)まで、「イソギンチャクの世界」を開催しています。

**鴨川シーワールド
3000万人達成記念
「子ども写生大会」**

- 期間 10月1日(金)～
11月30日(火)
- 資格 千葉県内にお住まいの4才から中学生
- 参加方法①往復葉書に参加するお子様の「氏名」「学年」と「住所」「電話番号」「保護者氏名」「来園希望日」を明記の上、下記宛先にお申し込みください。
〒296-0041 千葉県鴨川市東町1464-18「鴨川シーワールド子ども写生大会」係
- ※当日は、返信葉書をチケット売り場にご提出頂きます。参加本人は無料、付添いの方は20%割引(5名様まで)でご入園頂けます。画用紙は支給、画板は無料でお貸しします。その他の画材はご持参頂きます。但し、油絵は不可とさせていただきます。作品は当日ご提出、又は後日郵送でも結構です。
- 問い合わせ 鴨川シーワールド総合企画課
電話0470-93-4809
FAX0470-93-3084



**第23回夷隅郡連合町民号
霧降高原と湯西川温泉**

- 日程 10月28日(木)から29日(金)
- 代金 1人35,000円
- 宿泊 湯西川温泉 伴久ホテル
- 問い合わせ いすみ鉄道
電話82-2161

慶 弔

よろこび

おくやみ

8月届	男2	女9	計11名	須賀	伊藤	ミツ子	76	須賀	渡邊	きぬ子	85	須賀	鶴	喜代美	34	新町	高島	正雄	94	新町	増田	喜代子	51	新町	松本	とり	95	六軒町	市東	京	96	岩和田	東	貞子	67	御宿台	北原	りえ子	75	御宿台	渋谷	芳	90	慶弔欄については、掲載を控えることができますので、ご希望の方は、届出のときに窓口で申し出てください。
-----	----	----	------	----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	---	-----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	-----	----	---	----	-----	---	----	----	-----	----	-----	----	-----	----	---	----	--



座右の銘 自然

自然観察指導員
鈴木 藤蔵さん(久保)

自然観察とは動植物の観察と思いがちですが、私は

それに景観と歴史を加える

ことが大切だと思います。

当然、地形や地理なども観察しています。

御宿に生息している様々な動植物は図鑑などに載っており、誰でも調べればわかります。そうではなく、実際に外に出てみて、図鑑などに載っていない「良いことも悪いことも含めて変化している自然」を観察することを勧めたいと思います。

「あ、そうだったのか」と新たな感動を与えてくれるかもしれません。
好きな植物や鳥、動物などを観察することは素晴らしいことです。しかし、それらを見て単に楽しむだけでなく、その自然を保っていくことが必要だと思います。人間も地球上の生物の一つです。自然あつての間ですから…。
日ごろの生活も「自然」を心がけています。

住人 十色

夷隅郡は豊かな自然と多くの民話が残された千葉の「あたたかい故郷」です。民話の語りを聞いてみませんか。民話を語ってみませんか。読んでみませんか。

広域の窓

いすみ「民話語り方教室」を開催

■日時・場所・申込先

(1) 十月十九日(火) 十三時三十分～十五時三十分、岬町公民館大会議室

定員百人(岬町教育委員会 会 ☎ 87-18095)

(2) 十一月十六日(火) 十三時三十分～十五時三十分、御宿町公民館大会議室

定員六十人(御宿町教育委員会 ☎ 68-2514)

テーマ「民話の語りは心意の伝承」

■内容 ①私と民話②語る

とき気をつけていること

③語りの実演

■講師 荒石かつえさん

※参加費は無料です。定員になり次第締め切ります。